INAX

保証書付
（裏表紙）

サーモスタット付シャワーバス水栓

本体

一般地用
BF-7745T-PU

寒冷地用
BF-7745TN-PU

シャワー

一般シャワー
BF-6CBP(2.0)-PU

スイッチ付CCシャワー
BF-6EWBP(2.0)-K-PU/N85

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意 …… 1
特長 …… 3
各部の名称 …… 4
ご使用前に …… 5
ご使用方法 …… 6
ご使用上の注意 …… 8
冬期凍結の恐れがある場合 …… 10
お手入れ …… 11
修理を依頼される前に …… 11
アフターサービスについて …… 15
保証書 …… 裏表紙

●安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

注意……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

……「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

……「分解してはいけません！」

……「指示した場所に触れてはいけません！」

……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 注　意	
シャワーをお使いになる前に必ず手で適温であることを確かめてください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	
スイッチシャワーの場合、シャワーをお使いになるときは、吐出スイッチが押されていることを確認してから、シャワー・バス切替ハンドルをシャワー側に回してください。 ※一時止水スイッチを押した状態でも、シャワー側にすると、一瞬シャワーが出るためヤケドをする恐れがあります。	

スイッチシャワーの場合、一時止水状態でシャワーヘッドの吐出スイッチを誤って押さないでください。 ※いきなり高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	
スイッチシャワーの場合、一時止水状態でシャワーヘッドを乱暴に床に置いたり、落としたりしないでください。 ※吐出スイッチが押され、いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	
高温の湯をお使いの後は必ず温度調節ハンドルを40℃以下に戻し、少し流してから止めてください。 ※次に使用するといきなり高温の湯を浴び、ヤケドをする恐れがあります。	
温度調節ハンドルで湯温を確かめた後、吐出してください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	
温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので温度調節ハンドルはゆっくり回してください。 ※ヤケドをする恐れがあります。	
凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。(一般地仕様の場合) 寒冷地仕様の場合は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を行ってください。 ※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。 ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
着脱ピン(リング付)は、お掃除ヘッドが付属の場合のみついています。お掃除ヘッドとつけ替える場合以外は外さないでください。 ※お掃除ヘッドの取付け方法は、お掃除ヘッドに同梱の別紙取扱説明書をご覧ください。	

⚠ 注　意

シャワーヘッド着脱ピン付の場合、シャワー吐出中に着脱ピンを抜いたり、着脱ピンを抜いた状態でシャワー吐出しないでください。 ※水圧でヘッドが外れ、水がかかったり、ケガをする恐れがあります。	
シャワーヘッド着脱ピン付の場合、着脱ピンを抜いた状態で放置しないでください。 ※誤って着脱ピンがない状態でシャワー吐出したり、着脱ピンを紛失する恐れがあります。	
修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。	

CCシャワー（塩素除去シャワー）についての注意事項は、塩素除去カートリッジに同梱の別紙取扱説明書をご覧ください。

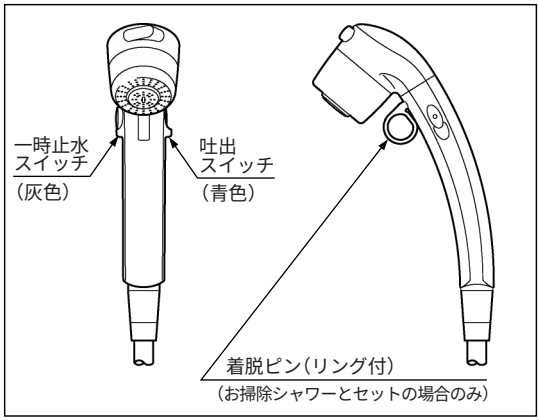
●特長

●温度調節ハンドルの操作だけで水から約45℃の湯までご希望の温度が得られます。
●サーモスタットの働きにより安定した吐出温度が得られます。
●温度調節ハンドルで適温にセットしたまま止水することができ、再吐出時にも温度調節の必要がなく、経済的です。
●安全ボタン付ですから一度に高温側へハンドルを回せず、誤って高温の湯を出すということはありません。
●スイッチシャワーの場合、シャワーヘッドのシャワー開閉スイッチにより、シャワー使用中の吐出・止水が簡単にできます。

CCシャワー（塩素除去シャワー）の特長は、塩素除去カートリッジに同梱の別紙取扱説明書をご覧ください。

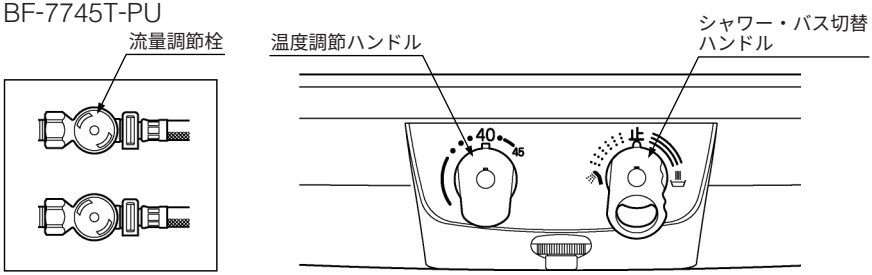
●各部の名称

スイッチ付CCシャワー
BF-6EWBP(2.0)-K-PU/N85



一般シャワー
BF-6CBP(2.0)-PU

BF-7745T-PU



※寒冷地品（BF-7745TN-PU）は「冬期凍結の恐れがある場合」の項を参照ください。

着脱ピン（リング付）は、お掃除ヘッドが付属の場合のみついています。お掃除ヘッドとつけ替える場合以外は外さないでください。
※お掃除ヘッドの取付け方法は、お掃除ヘッドに同梱の別紙取扱説明書をご覧ください。

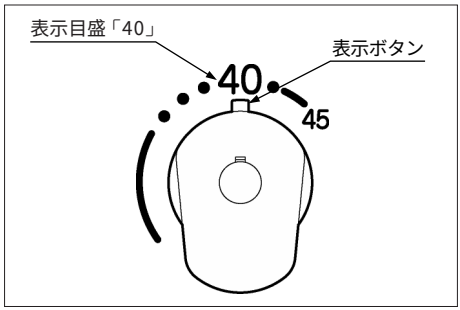
●ご使用前に

●吐出温度の確認

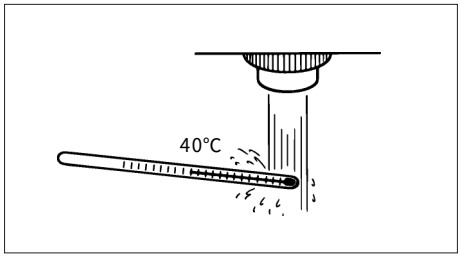
温度調節ハンドルは、工場で設定していますが、使用条件（給水・給湯圧力、給湯温度）が異なると表示通りの温度が出ないことがあります。

吐出温度が表示通りになっているか以下の要領で確認します。

1. 給湯器の給湯温度を設定します。
   ※給湯温度は使用する最高温度より約10℃高く設定してください。
   ※給湯温度が変わると温度調節ハンドルの設定がズレて、表示通りの温度がでなくなります。
2. 温度調節ハンドルの表示ボタンを温度表示の「40」に合わせ、吐水口から全開で吐出します。

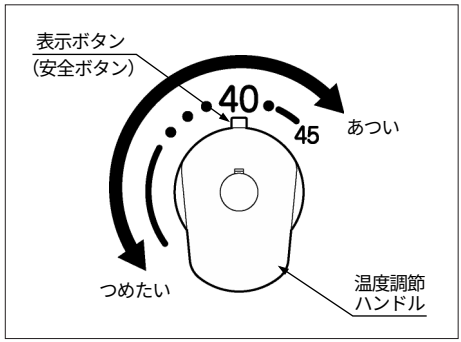


3. 吐出温度を確認します。
   吐出温度が適温（およそ40℃）であればそのままご使用いただけます。
   吐出温度が適温からズレている場合は、「希望の温度が得られないとき」の項（P.11～12）を参照し温度調節ハンドルを設定しなおします。



●ご使用方法

●温度の調節



温度表示の数字（温度目盛）は吐出温度を示しています。これを目安として、温度調節ハンドルの表示ボタンを温度目盛に合わせてください。

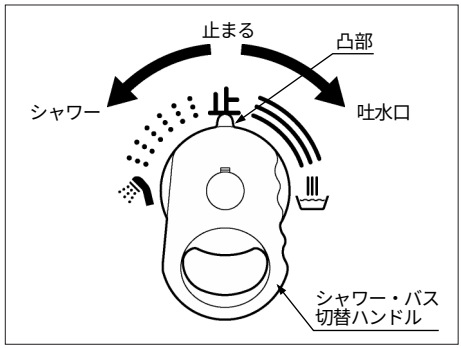
※温度目盛の上限は「45」で、約45℃以上のお湯はでません。

※高温側に回すと、安全ボタンの働きで「40」の表示のところで一度温度調節ハンドルが止まります。40℃以上の吐出温度が必要な場合は、安全ボタンを押しながら回します。

●より快適にご使用していただくために

季節によって、給水温度は夏は温かく、冬は冷たくというように一定ではありません。このため、給水温度の変化につれて、吐出温度も表示温度からズレることがあります。
この場合、給湯器の設定温度を
夏は低く、冬は高く
調節していただくことで吐出温度と表示温度のズレが少なくなり、いつも快適にご使用になれます。

●吐水口・シャワーの切替え



シャワー・バス切替ハンドルの凸部と切替表示の「止」マークが合っているときが止水位置です。

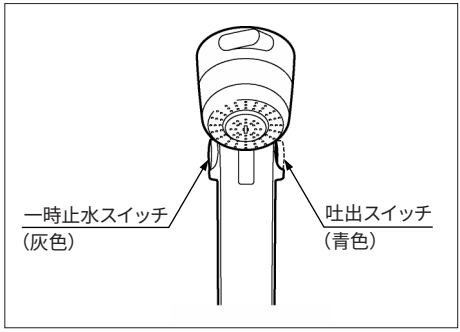
シャワー使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを右に回してください。

吐水口使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを左に回してください。

〔スイッチシャワーの場合〕

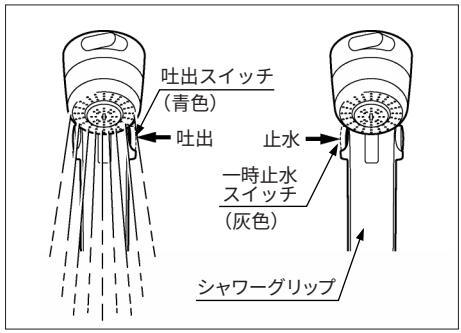
シャワーヘッドの吐出スイッチ（青色）が押されていることを確認した後、シャワー・バス切替ハンドルを操作してください。

※一時止水スイッチ（灰色）を押した状態で切替ハンドルを操作すると、ハンドルが重くなり、故障の原因になります。



●シャワーヘッドによる一時止水（スイッチシャワーの場合）

シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）を押します。吐出を再開したいときは吐出スイッチ（青色）を押します。



※吐出を再開するときは、手で適温であることを確かめてください。

※入浴後は、必ずスイッチシャワーの吐出スイッチ（青色）を押して、水栓側のシャワー・バス切替ハンドルで止水してください。

※シャワー流量が不足している場合、シャワーヘッドによる一時止水ができなくなりますので、シャワー流量を十分に確保して一時止水してください。

CCシャワー（塩素除去シャワー）のご使用方法は、塩素除去カートリッジに同梱の別紙取扱説明書をご覧ください。

●ご使用上の注意

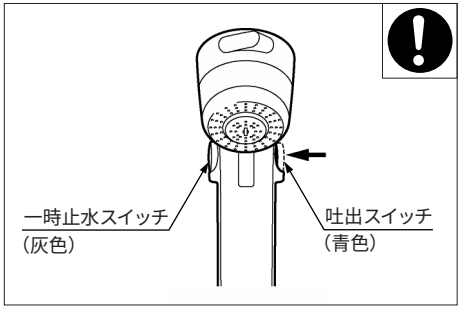
●ご希望の温度を得るために給湯温度は使用する最高温度より約10℃高くしてください。

●ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合

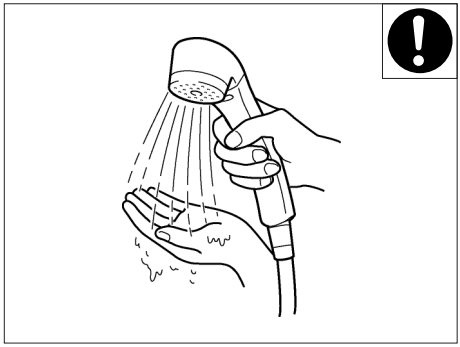
- 比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温にしてください。
- 能力切替付の給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。
  ※吐出量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。
- 給水圧が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。
  このときは給湯器の設定温度（能力切替付は能力）を少し下げてお試しください。

●温度表示（温度目盛）で湯温を確かめた後、吐出してください。
※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。

●スイッチシャワーをお使いになるときは、吐出スイッチ（青色）が押されていることを確認してから、シャワー・バス切替ハンドルを開けてください。
※一時止水スイッチ（灰色）を押した状態でも切替ハンドルを開けると、一瞬シャワーが出るためヤケドをする恐れがあります。



●シャワーをお使いになる前に必ず手で適温であることを確かめてください。
※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。



●温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので温度調節ハンドルはゆっくり回してください。
※ヤケドをする恐れがあります。

●高温の湯をお使いの後は必ず水栓内に高温の湯が残らないように、しばらく水を流してください。
※次に使用するといきなり高温の湯を浴び、ヤケドをする恐れがあります。

●ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

●凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。（一般地仕様の場合）寒冷地仕様の場合は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を行ってください。
※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

●スイッチシャワーの場合、吐出スイッチ（青色）を誤って押さないでください。
※いきなり高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。

●スイッチシャワーの場合、シャワーを乱暴に床に置いたり、落としたりしないでください。
※吐出スイッチ（青色）が押され、いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。

CCシャワー（塩素除去シャワー）のご使用上の注意は、塩素除去カートリッジに同梱の別紙取扱説明書をご覧ください。

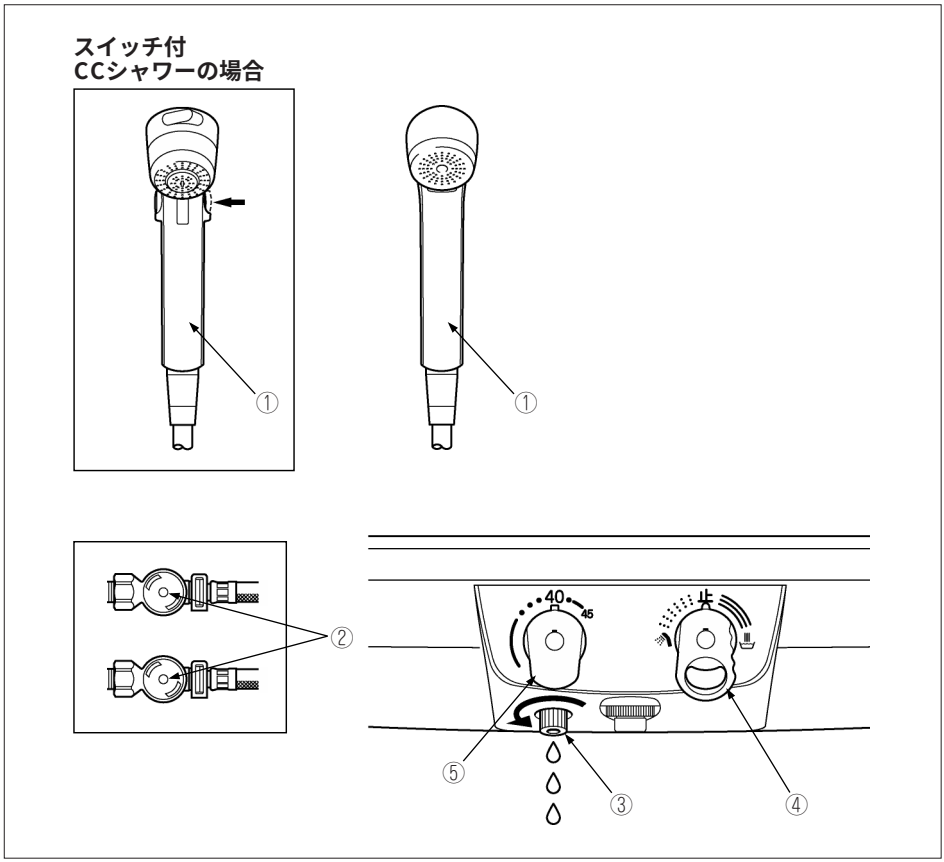
●冬期凍結の恐れがある場合

〔寒冷地品（BF-7745TN-PU）の場合〕

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

1. シャワーヘッド①をフックに掛け、シャワー吐水させる。
2. 配管の水抜栓を操作する。
3. 点検口を開け、逆止弁開放ボタン②（2ヶ）を押す。
4. 本体の水抜栓③を開ける。
5. 切替ハンドル④を吐水口側（♨）に回す。
6. 温調ハンドル⑤を数回水側（青色）いっぱいから「45」側まで回す。
7. シャワーヘッド①を振って十分に水をきり、フックに掛ける。

※再通水前には水抜栓③を閉じて、温調ハンドル⑤を40℃以下に戻してください。



●お手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

●汚れは乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは水ぶきし、最後にからぶきしてください。

●水栓の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤
- ナイロンたわし、ブラシ等
- シンナー、ベンジン等の溶剤

●壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。

●修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

●流量が少ないとき

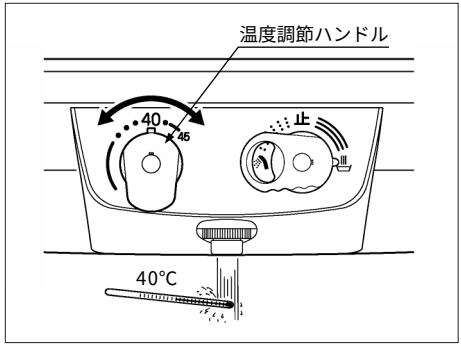
1. 湯側と水側の流量調節栓が十分開いていることを確かめてください。
2. ストレーナーのゴミ詰まりがないことを確かめてください。
   ※「ストレーナーの掃除」の項（P.13）を参照ください。
3. ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力切替付のものでは適正能力にセットされていることを確かめてください。
4. CCシャワー（塩素除去シャワー）の場合、塩素除去カートリッジの交換時期にきていないか確認し、必要があればカートリッジを交換してください。
   ※塩素除去カートリッジに同梱の別紙取扱説明書をご覧ください。

●希望の温度が得られないとき

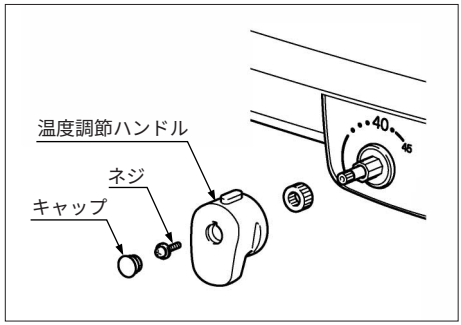
1. 湯側と水側の流量調節栓が十分開いていることを確かめてください。

2. ストレーナーのゴミ詰まりがないことを確かめてください。
※「ストレーナーの掃除」の項（P.13）を参照ください。
3. 給湯器から十分な温度（使用するより10℃以上高い温度）のお湯がきていることを確かめてください。
4. CCシャワー（塩素除去シャワー）の場合、塩素除去カートリッジの交換時期にきていないか確認し、必要があればカートリッジを交換してください。
※塩素除去カートリッジに同梱の別紙取扱説明書をご覧ください。
5. 上記に異常がない場合、以下の手順で温度調節を行ってください。

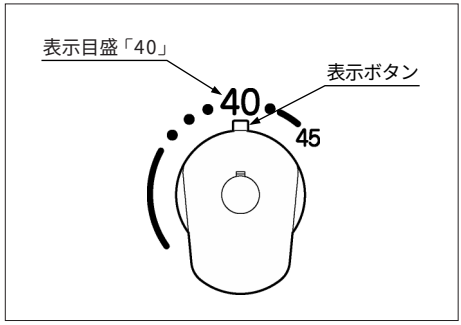
⑴全開吐出し吐水口から出る湯の温度が、温度目盛に関係なく40℃になるように温度調節ハンドルを回します。



⑵吐出温度が40℃になったところで止水し、温度調節ハンドルが回転しないように注意して、キャップ、ねじを外し、温度調節ハンドルを抜き取ります。



⑶抜き取った温度調節ハンドルの表示ボタンが温度表示の「40」に合うように温度調節ハンドルをはめてねじを締め、キャップをはめ込みます。

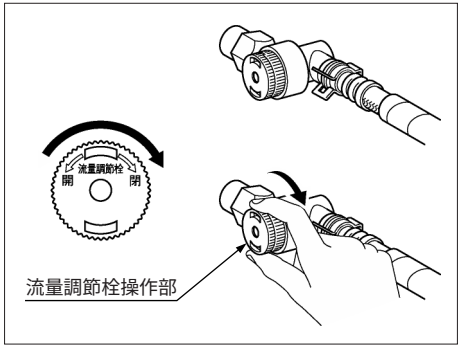


●ストレーナーの掃除

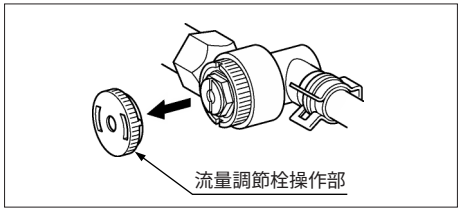
ストレーナー等のゴミ詰まりは機能を低下させます。
ときどき次の要領で掃除してください。

●逆止弁のストレーナー掃除

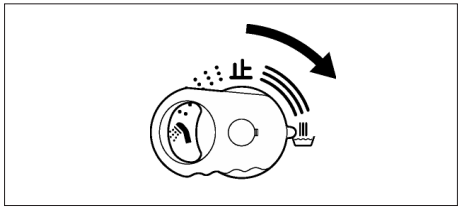
1. カウンター前面の点検口を開けます。
   ※点検口の取外し、取付けは、ユニットの取扱説明書をご覧ください。
2. 手で流量調節栓の操作部を回し、流量調節栓を閉じます。
   (時計回りいっぱいに回します。)
   ※流量調節栓は湯側（赤）と水側（青）の両方を閉じてください。
   ※流量調節栓の位置を覚えておいてください。



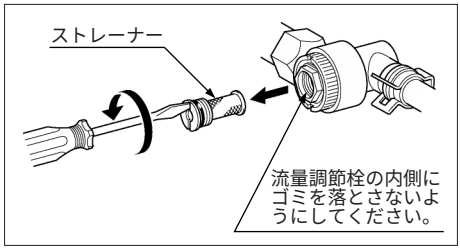
3. 流量調節栓の操作部を外します。
   ※操作部は流量調節栓を完全に閉じた状態でないと取り外し、取り付けできません。
   ※流量調節栓の耐圧性能は0.75MPaです。



4. シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側で全開にします。
   ※水栓内部の圧力を抜くとともに、流量調節栓により止水していることを確認してください。



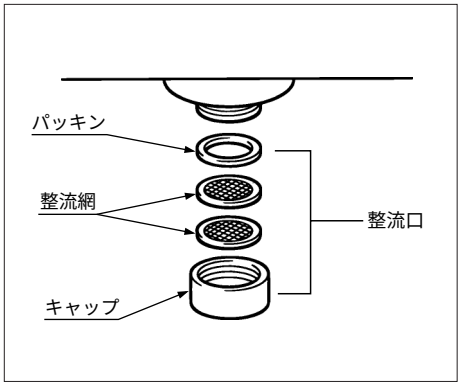
5. ストレーナーを取り外し、ゴミ等を洗い流します。
   ※ストレーナーは湯側と水側の両方に付いています。湯水両方のストレーナーを掃除してください。



6. 組付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置まで開きます。

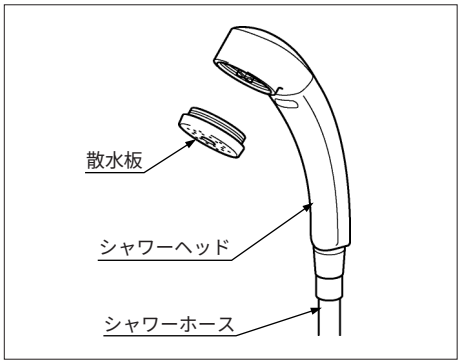
●整流口の掃除

手でキャップを回して整流口を取り外し、整流網を水で掃除してください。

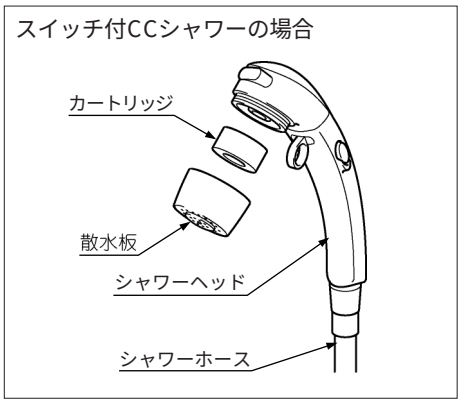


●散水板の掃除

手で散水板を回して取り外し、水で掃除します。



※スイッチ付CCシャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースは外さないでください。



※上記処置で故障が直らない場合は取扱店または㈱INAXメンテナンスへご相談ください。

●アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.11）を参照して確認してください。

⚠ 注　意

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。

2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日**から**2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

- “ 技術料 ”＋“ 出張料 ”＋“ 部品代 ”で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年保有しています。**この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。**保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》**お求めの取扱店または**

（株）INAXメンテナンス

0120-1794-11　受付時間9:00〜20:00（**日曜、祝日は**9:00〜17:30）

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》

（株）INAX「お客さま相談室」

0120-1794-00　受付時間9:00〜17:30（**土曜・日曜、祝日を除く**）

MEMO

MEMO

MEMO

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名または品番

サーモスタット付シャワーバス水栓

保証期間

取付日より2ケ年

取付日

年　月　日

お客さま　おなまえ

様

おところ

おでんわ

(　　)　-

無料修理規定（保証規定）

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、「ご愛用フォルダー」掲載の、㈱INAXメンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
   （1）使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
   （2）温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障及び損傷
   （3）お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
   （4）火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
   （5）消耗部品の劣化に伴う故障および損傷
   （6）本書の提示がない場合
   （7）本書に取付日・お客さまのお名まえ・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店またはもよりの当社支社・営業所にお問い合わせください。修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ケ年です。

年月日	損傷と処置	サービス担当者

取扱店（店名・住所・TEL）

株式会社INAX

愛知県常滑市鯉江本町 〒479-8585
TEL:(0569)35-2700(代表)